第１２回西和賀ジュニアスラローム大会

第２３回湯田カップジュニアGSスキー大会

新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

このガイドラインは、本大会を安全に開催するために、『SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染予防ガイドライン（第２版）』を基に、参加者（選手･コーチ･保護者等）に守っていただきたい注意点を記したものです。

一人一人が感染予防に留意し、大会を安全かつ確実に実施できるよう、ご協力をお願いいたします。

**１．競技日程**

令和4年2月19日(土) 第１２回西和賀ジュニアスラローム大会

令和4年2月20日(日) 第２３回湯田カップジュニアGSスキー大会

・競技開始：10時00分～

**２．受付**

・組別　1部：小学生4年生以下女子　　　2部：小学生4年生以下男子

　　　　3部：小学生5・6年生女子　　　 4部：小学生5・6年男子

5部：中学生女子　　　　　　　　6部：中学生男子

・両大会とも出場選手を150名とし、人数に達した時点で締め切る。

・チーム代表者等が「体調記録表（別紙２）」を確認し受理する。

・「体調記録表（別紙２）」①～④の項目に該当する参加者については参加を認めない。

・申込時にリフト乗車する指導者・保護者を確定しリフト券を配布する。

・次のことを励行する：

 出入口に手指消毒薬を設置する。

 会場内では、常時マスクを着用する。

**３．スタートエリア**

・スタートをこれまでの地点より下げる。

・常時マスクを着用する。ネックウォーマーなどでも良い。

・ウォーミングアップの際は、十分な距離を保つことで、マスク等は外して良い。

・選手同士、コーチやサービススタッフ等とは 1-2ｍの対人距離を取る。

・外したマスクや使ったティッシュペーパー等は、自分で管理し処理する。

**４．スタートハウス**

・スタートハウスに入る役員は最小限とし、必ず常時マスクを着用する。ネックウォ

ーマーなどでも良い。

・目からの感染防止のため、役員はフェイスシールドやゴーグル、サングラスを使用

することが望ましい。

・スタートハウス内に入れる選手数は、1-2ｍの対人距離が取れる人数とする。

・スタートハウス内での、コーチの大きなかけ声は禁止する。

**５．コース内･コースインスペクション**

・コースインスペクションは、組毎に実施時間帯をずらす。

・常時マスクを着用する。ネックウォーマーなどでも良い。

・選手同士、コーチとは 1-2ｍの対人距離を取る。

**６．ゴールエリア**

・ビブは選手個人が、回収箱に投入する。

・公式フィニッシュエリアから出た選手は、1-2ｍの対人距離を取る。

・フィニッシュ直後で呼吸が荒いときは、対人距離を更に取る。

・ビブは選手個人が、回収箱に投入する。

　・観戦者は常時マスクを着用する。ネックウォーマーなどでも良い。

**７．表彰式**

・表彰式は行わない。

・各部の競技終了後、入賞者は大会本部テントで受領する。

**８．報告**

・大会終了後2週間以内に、参加者（選手･コーチ･保護者等）に新型コロナウイルス

感染が判明した場合は、大会事務局まで報告する。

大会事務局：

 西和賀町役場沢内庁舎内

 西和賀町スキー協会事務局　藤原伸

 TEL０１９７－８５－３４１３　Fax０１９７－８１－２１１１

　 ・大会事務局は、感染が判明した場合またはその疑いのある方が発見された場合に申込

個票ならびに体調記録表に記入いただいた個人情報については、必要な範囲で保健所

等の関係機関に提供することがあります。